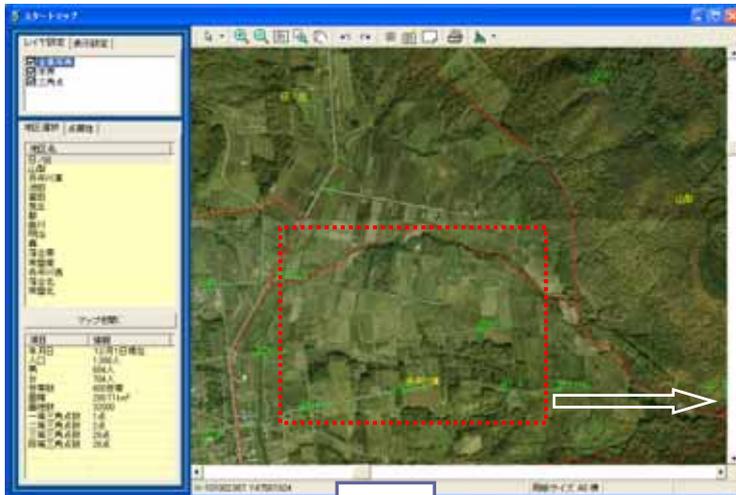


街区基準点を GIS で管理 (その2)

GISエンジンとデータベース(管理システム)を基本に開発した街区基準点管理システムです。図面制御機能を標準装備していますので、表示している大きさの図面、画像データを簡単に図面出力ができます。(対応図面サイズ A0~A4)またエクセルへデータ出力の可能にしました。本、システムで基準点(街区基準点・登記基準点・2,3 級基準点)、オルソー画像、CAD図面、測量データ、画像データ(JPEG,TIFF,BMP 等)PDF, 文書ファイル、ビデオ画像まで一括管理します。リンクファイルの設定は、設置先のファイルを選択して設定OKにするだけで簡単操作！

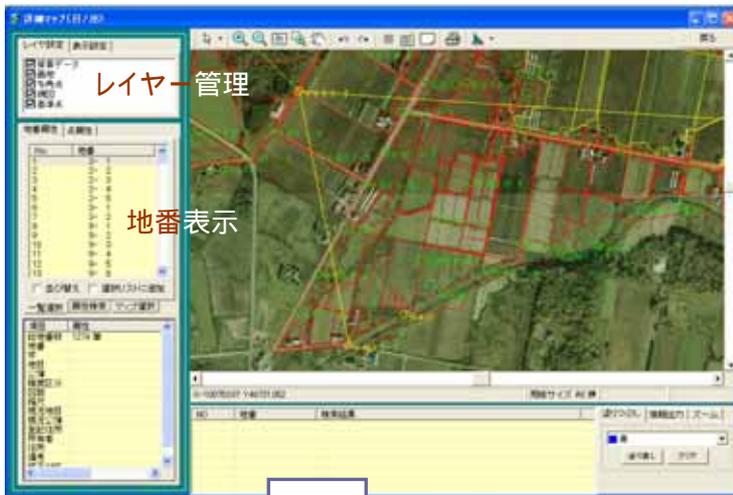


全体マップ
オルソー画像背景にして、字界を表示
基準点・街区基準点を表示します。

次に
選択 詳細マップへ
詳細マップは、座標、画地データ、網図等のデータを表示します。

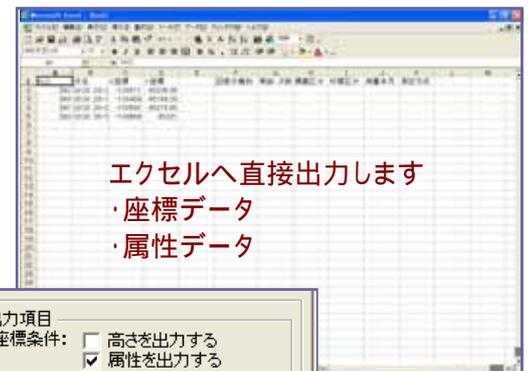
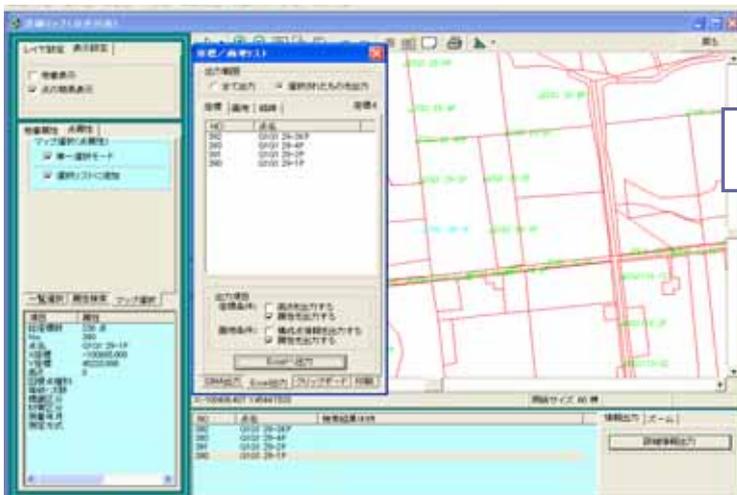
表示図面データは図面出力

 図面出力のエリアを図面出力します。
出力図面サイズ、縮尺等の指定



全体マップから 詳細マップへ
図面データは階層表示(レイヤー)しますので、表示及び図面出力は選択して出力します。

基準点情報(名称・座標値・属性等)をEXCELやSIMAファイルに出力します。



エクセルへ直接出力します
・座標データ
・属性データ

出力項目

座標条件: 高さを出力する
 属性を出力する

画地条件: 構成点情報を出力する
 属性を出力する

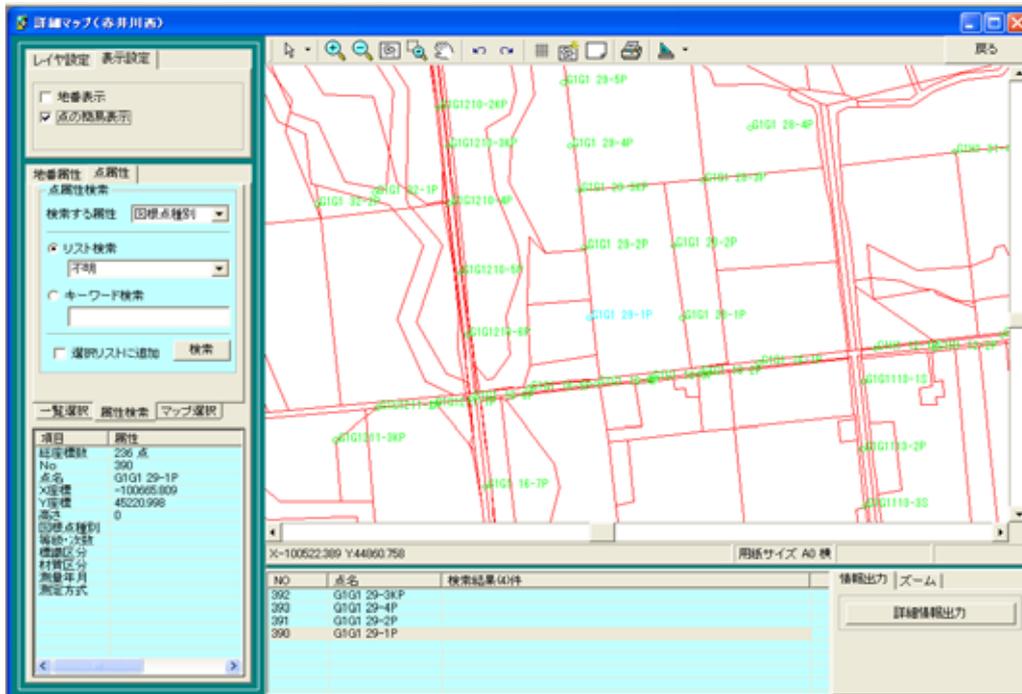
Excelへ出力

SIMA出力 Excel出力 クリップボード 印刷

街区基準点管理

(検索機能・情報出力機能)

街区基準点を、マップ上から検索します。



基準点属性を検索してリスト表示・出力します。

検索する属性(大分類 赤枠)に対する、種別(小分類 青枠)を選択して検索します。また他に名称や測量年月日等属性データをデータベースにしていますのでリストから検索及びマップから直接検索できます。

